四万十川 (1991)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 1991/12/07

公開情報 ヘラルド=ヘラルド・エース

【解説】

笹山久三の同名小説を基に、恩地日出夫監督が昭和30年代の高知県・四万十川流域に住む人々の姿とともに、一人の少年の成長を描いたドラマ。四万十川の流域に小さな食料品店を営む山本家。一家の主、秀男は出稼ぎにでていて、店は妻のスミが切り盛りしていた。小学3年生の篤義は、クラスでいじめにあっていたが決してくじけることはなかった。ある日、篤義の学校で鉛筆削りが紛失する事件が起こり、同じいじめられっ子の千代子が疑われたとき、篤義は自分が犯人だと名乗り出る……。

【クレジット】

監督	恩地日出夫
製作	鍋島壽夫
プロデューサー	猪崎宣昭
原作	笹山久三
脚本	古田求
撮影	安藤庄平
美術	斎藤岩男
編集	小川信夫
音楽	毛利蔵人
助監督	三池崇史
出演	樋口可南子 小林薫 山田哲平 高橋かおり 石橋蓮司 菅井きん 佐野史郎